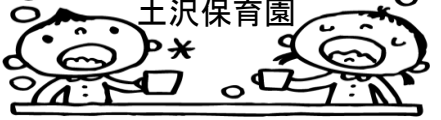




令和1年12月24日発行

土沢保育園



12月に入り、雪が降ったり車のフロントガラスが凍ったり、寒さも本格的になってきました。土沢保育園の子どもたちは元気いっぱい、体調を崩してお休みするお子さんが少ない日が続いています。雪遊びやクリスマス会、お正月と楽しい行事に胸をワクワクさせています。

県内では、インフルエンザや感染性胃腸炎などの集団感染が報告されています。家族みんなで感染症の予防に取り組み、元気に1年を締めくくられるといいですね。

12月の感染症罹患状況 (12/24まで)

インフルエンザ A型 2名 ヒトメタニューモウイルス感染症 2名 水痘 1名

インフルエンザが発生しましたが、園内での感染は今のところ広がっていません。3歳未満児のクラスでは、風邪の症状でのお休みが多くなっています。マスクの使用や咳エチケットが難しいこともあり、咳や鼻水の症状が長引いています。熱がないから…薬は飲んでるから…と安心しないで、よく眠れたか、食欲や元気はあるかななどにも気をつけて、家庭では十分休養をとることをおすすめします。



インフルエンザ・感染性胃腸炎 にかかったら!?



インフルエンザの予防注射は済みましたか？風邪もインフルエンザも感染性胃腸炎も、予防の基本は手洗いうがいです。保育園では、感染防止のために、子どもたちの健康観察、手洗い・うがい、環境整備(加湿や換気、トイレやおもちゃの消毒など)に配慮しています。

保育園では、感染症の典型的な症状が出る前に、他のお子さんとは別室で休むなど早目に対処することで、感染の拡大を防ぐことができます。家庭で心配な症状があったり、いつもと違う様子が見られた時や家族が発症している場合は、登園時に必ずお知らせ下さい。

●インフルエンザの登園停止期間

「発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後3日を経過するまで」と学校保健法で決められています。インフルエンザと診断されたら主治医に確認して、必ず保育園にお知らせください。また、登園停止期間が明けても咳が出る、食欲がない場合などは、自宅療養をおすすめします。

●感染性胃腸炎(ノロウイルス・ロタウイルスなどによる)、お腹のかぜ、後の登園のめやす

下痢・吐き気・おう吐などの症状がなく、普通の食事がとれるようになり、お家で普通便になったのを確認してから。

この季節、保育園で発熱や下痢・おう吐の症状が見られた場合は、早めに家庭連絡をさせていただきます。

お家の方々にはお忙しい時期ではありますが、速やかな対応をお願いします。

感染症が発症した場合は、玄関ドアに掲示しますので、送迎の際にご確認ください。

歯みがき がんぼろう!

12月は、子どもたちが甘いものを食べる機会が多くなります。だらだらと甘いおやつを食べていたり、寒いからと歯みがきを適当にやったりすると、むし歯の原因になります。むし歯菌の好物を口の中に残さないためにもしっかりと歯をみがきましょう。

お休み中、お子さんと一緒にお家の方も取り組んでみてはいかがでしょうか。



年末・年始のお休み中、帰省したり旅行に出かけたり、親戚が集まったりと、いつもとは違う環境で過ごす機会が増えます。

雪道での転倒、外泊先での誤飲やけが・やけど、交通事故などに十分に気をつけて、楽しいお休みを過ごして下さいね。

